

あびきしょうがっこう にゆーす 網引小学校 NEWS



2024. 1. 19
59号
校長 山室和恵

昔から伝わる伝統行事や風習について調べている人もたくさんいました。まだまだたくさんありそうですね。

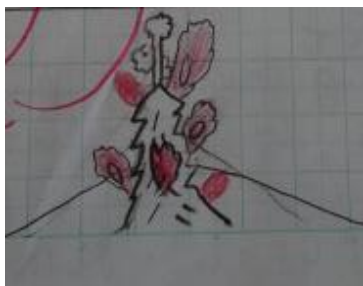


2年 石本はるまさん
「とんどやきにいったよ」



とんどやきとはしめなわやお正月かざり、古いお守りやおふだをおたきあげする火祭りの行事です。お正月におむかえした年神様がとんどやきのけむりとともにおかえりになるのを感謝をこめておみおくりするための行事とされています。またとんどやきのけむりや火のこにあたることで病気やわざわいがないようにや家内安全をきがんします。書き初めが高く上げれば字がじょうたつすると言われています。

6年 小林亮太さん
「とんどについて」



<時期>地域によって少々時期は違うがほとんど1月に行われている。

<意味>正月飾りを目印に家に来てくださった年神様を正月飾りを燃やしたけむりとともに見送るという意味がある。お盆の送り火とニュアンスは似ている。

<始まり>地域によってとんどの始まりは違うが福山の城下町では1622年に水野勝成の築城を祝って城下の各町が竹のてっぺんにかざりつけをおこなったとんどに人をのせてかついで城下を練り歩き最後にとんどを焼いたのがはじまりといわれている。

3年 大石沙愛さん
「とんどについて」



私は昨日とんど祭りに行きました。とんどではお餅やマシュマロをやきました。どうしてとんどということが始まったのか気になったので調べてみました。

とんどは小正月に行われる火のまつりです。・・・家の近くのこうじんさんで竹やわらを組み立ててみんなで創りました。今年のえほうである東北東にやぐらをたおします。